

こうげん

リウマチ・膠原病について

膠原病は、免疫の異常に関連して体のいろいろなところに障害をおこす複数の病気の総称です。若い女性に発症する**全身性エリテマトーデス**はその代表格で、他には口と目の乾燥（ドライアイ）をきたす**シェーグレン症候群**、患者数が最も多く手足の複数の関節が腫れて痛くなる**関節リウマチ**などがあります。

膠原病とその仲間の病気は、関節や筋肉の痛みをきたすことが多いため**リウマチ性疾患**とまとめられることもあります。膠原病のような全身疾患に伴う関節等の痛みは、整形外科よりも**リウマチ・膠原病内科**が専門的に診療します。



膠原病は様々な症状を出すことがあります。診察、血液検査、レントゲン検査結果等から総合的に診断しますが、専門医でないと診断・治療が難しいです。そのため関節の痛みやこわばり、発熱、脱力、皮膚の異常などの症状や、膠原病が心配な方は一度ご相談ください。他の病院とも連携しておりますので、そちらに紹介することもできます。

関節リウマチについて

膠原病の中でいちばん多いのが**関節リウマチ**です。中年女性に発症しやすく、およそ100人に1人がかかっていると言われています。



主な症状は慢性的な**関節の腫れや痛み**（写真）です。朝に手足がこわばり、左右対称で多数の関節炎を起こすのが特徴ですが、1か所のみのもこともあります。正しい治療を行わないと、骨や関節が破壊され不自由になります。そうなるともう元には戻りません。最近、関節リウマチの新しい薬が次々に開発され、進行を止めることが可能になりました。しかし高血圧や糖尿病などと同様に、完治は難しく、長く治療を続けることが必要になります。

似た症状の**変形性関節症**は整形外科的疾患で、治療法が異なります。対症療法が中心で、当院でも関節にヒアルロン酸の注射をして症状緩和を図ることができます。節々の痛みが続く方は受診をお勧めします。